

# 熱田小児科クリニック 掲示板

## 10月のテーマ『インフルエンザワクチン』

(医)熱田小児科クリニック「ひまわり」スタッフ

### インフルエンザワクチンの接種を受けましょう！

#### 1. インフルエンザワクチンの効果

インフルエンザ予防といえば、ワクチン接種、うがい、手洗いの施行、マスクの着用と一般的に言われています。流行時期にインフルエンザウイルスに感染してしまうと高熱がでたり、よっては重症化をまねいてしまうことがあります。これらを予防したいところです。中には、流行すると「インフルエンザワクチンを接種したのに罹った！」と聞くことがあります。ワクチンは100%感染から守れるとは限りません。インフルエンザウイルスは常に変化しているため獲得免疫が十分に発揮せず感染する場合があります。接種することで、最も大きな効果は症状の重症化（肺炎や脳症など）を予防することと感染への確率を低下させるという効果が考えられます。

#### 2. インフルエンザワクチンを接種する時期

インフルエンザウイルスが流行する時期は、早くて11月から4月頃まで続きます。毎年、最も流行するのは12月から2月頃です。予防接種によって得られるワクチンの効果は、接種2週間から5ヶ月程度とされますので感染予防に11月から12月中に接種を済ませるのが望ましいです。

#### 3. インフルエンザ予防接種は年齢によって回数が異なります

小児の場合は免疫機能が弱いため2回接種をお勧めします。

2回接種することでブースター効果となります。1回目から3週から4週間後に2回目を受ける事により効果が期待できます。

生後6か月～3歳未満 0.25ml を2回

3歳～13歳未満 0.5ml を2回

13歳以上 0.5ml を1回

インフルエンザワクチンを接種することによって本人がインフルエンザを予防できるだけでなく保育園や幼稚園・学校での流行を防ぐことに繋がります。

是非、インフルエンザワクチンを受けましょう。